

(様式1)

令和6年度 学校運営協議会自己評価表

浜松市立(曳馬中) 学校運営協議会長

<本年度の目標>

学校の教育活動を充実させるため、令和5年度度の基本的な熟議は今年度も継続する。学校の様々な課題解決に向けて、学校と一緒に取組について熟議していく。

<評価項目1> 学校運営の基本方針について熟議することができたか。

学校長からの適切な資料を基にした学校運営方針の説明があり、熟議することができた。

<評価項目2> 承認した学校運営の基本方針に沿った、教育活動の充実につながる学校支援活動などについて熟議を進めることができたか。

学校側から学校運営を充実させるための学校支援活動についての要望が特段なかったため、学校運営協議会の場で熟議はしなかった。必要があれば、学校支援活動について熟議していきたい。

<評価項目3> 協議会での協議結果について、十分な情報発信を行ったか。

学校ホームページには学校運営協議会のページはあるが、それをどれだけの家庭が知って、確認しているかは、いまいち不明なところがある。学校ブログや、さくら連絡網を使って、各回ごとに、リンクを貼って発信する必要もあるかもしれない。

<評価項目4> 今年度の取組の評価を踏まえた来年度の目標(取組の重点)

生徒ひとりひとりに活躍の場を与えるためには、学校に多様性を浸透させるためには、ICT教育の推進のためには、休日の部活動移行を円滑に進めるためには、先生方の活動や地域住民による学校支援活動を上手に発信するためには…について、熟議していきたい。